

河内地区
まちづくり
情報紙

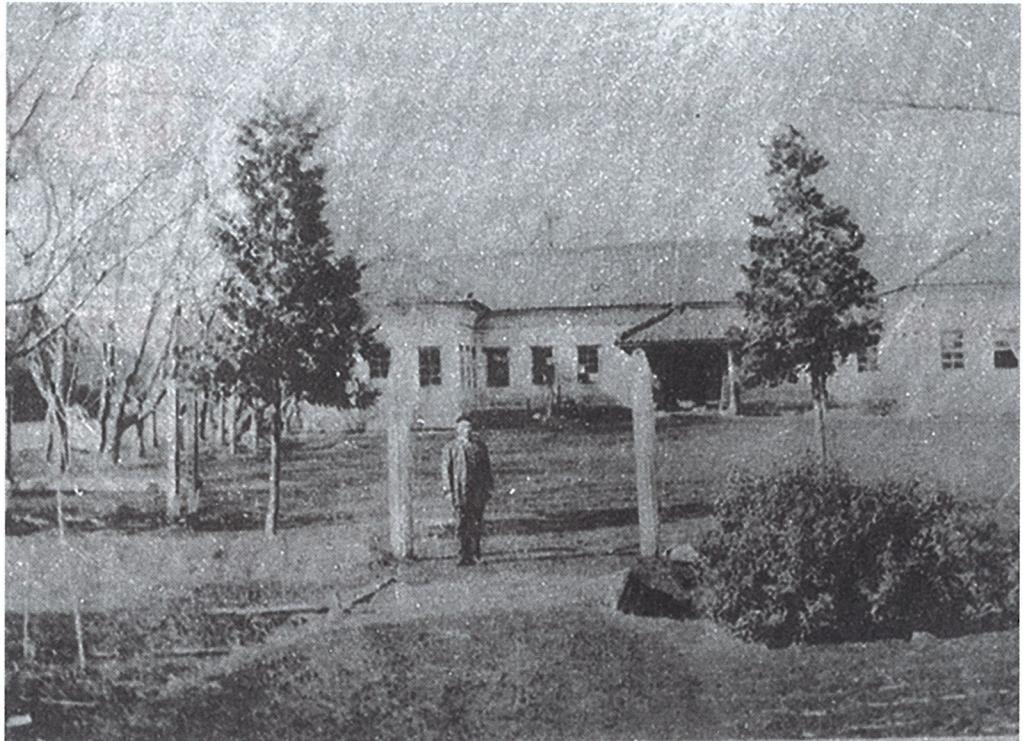
かわち

第84号

編集/発行
河内地区まちづくり協議会
〒329-1105
宇都宮市中岡本町3221-4
028-671-3202

明治23年

岡本尋常小学校
中岡本に校舎を新築



岡本小学校150周年
おめでとうございます

昭和48年

河内町立岡本小学校
創立100周年記念の航空写真を撮影



自然と人を大切に絆で結ぶ楽しい がわち

『まちづくり協議会』から

**地域団体室の開設時間が
変更になりました**

平日9:00~12:00

●まちづくり協議会・地域内交通に関すること・・・月・火・水・金
●連合自治会に関すること・・・月・水・木



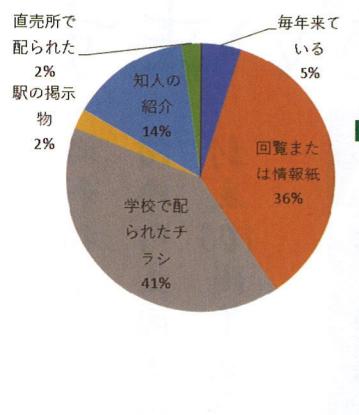
皆様にはご不便をおかけしますが、よろしくお願いします。

時間外や担当者不在の場合は、市民センターまちづくり担当窓口でお預かりします。

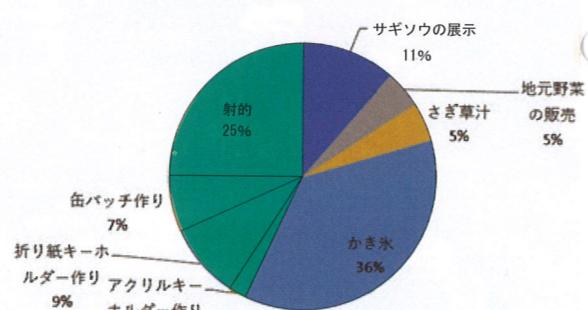
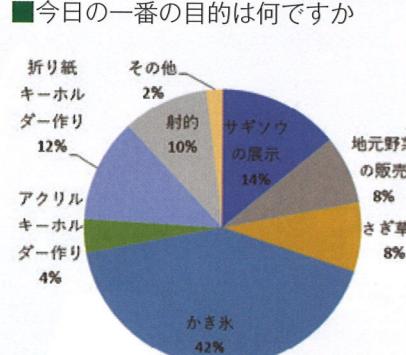


【来場者アンケート結果】

■このイベントを何でお知りになりましたか



■今日の一番の目的は何ですか



私たちが
サギソウ朝市を
盛り上げました。



【まちづくり 協議会全体会を開催】

9月22日、河内地区の40団体の代表と個人会員の企画広報部が参加して、河内地区市民センターでまちづくり協議会全体会を開催し、上半期の実施報告等を行いました。

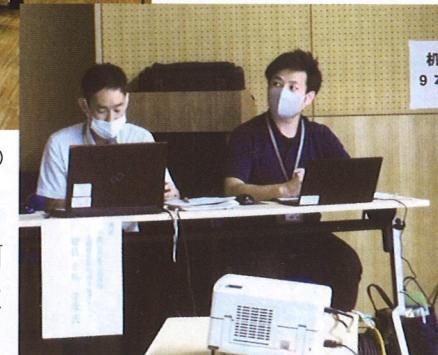
今回は河内地区地域内交通運営協議会役員も同席し、宇都宮市交通政策課の中島様と増渕様を講師に、「宇都宮市の交通施策と河内地区の公共交通について」と題し、講話がありました。講話の中で、

- ①岡本駅の1日の利用者数が2000人程度まで回復
- ②LRT開業に伴う路線バスの改編で、「岡本駅→ベルモール」路線が新設（1、2本/時）
- ③地域内交通さぎそう河内号の利用者数が市内17路線中トップで全体の15%等の説明がある一方で、
- ④さぎそう河内号の若年層の利用促進
- ⑤通勤通学時の利用環境の向上
- ⑥地域医療拠点施設へのアクセス向上等の課題について共有しました。

さらに、コロナ等の影響により公共交通が全国的に赤字傾向にあるため、バスの買い替えや運転手の確保が難しく、バスの小型化や増設も厳しい状況にあるとのこと。公共交通の維持や存続のためにも、バスや地域内交通の利用をお願いしたいとのことでした。

また、10月末～11月に小学5年生・中学2年生・全世帯を対象にした「河内地区地域ビジョンに関するアンケート」を実施します。お手元に届いた際には、ご協力よろしくお願いします。

次回の全体会は、令和6年2月16日（金）です。関係者の出席をお願いいたします。



令和6年 宇都宮市二十歳を祝う成人のつどい

令和6年1月7日（日）ホテル東日本宇都宮において開催されます。

午前 古里中学校・河内中学校 / 午後 田原中学校

協賛金をありがとうございます。

令和5年9月15日時点で以下の企業・団体様よりご支援をいただいております。

ATELIER INAKA	株式会社アライブ	いのまた歯科医院	宇都宮市消防団 河内西分団	フードマーケットオータニ 宝井店	フードオアシスオータニ 御幸ヶ原店
岡本台自動車学校 株式会社 創新	岡本西小学校PTA	小澤商事株式会社	菫子工房 吉野 YOSHINO	烏山信用金庫 岡本支店	河内地区 青少年育成協議会
河内地区 まちづくり協議会	河内地区 連合自治会	河内中学校PTA	桜が丘学園 ゆたか幼稚園	さつき薬局河内店	社会福祉法人 田原福祉会
株式会社スズキ 宇都宮販売	スターリアルエステート株式会社	セブン-イレブン 宇都宮上田原店	高橋農園	田原小学校 魅力ある学校づくり 地域協議会	田原小学校PTA
田原中学校PTA	田原中学校同窓会	田原西小学校PTA	株式会社とちのき 塗装テック	認定こども園 釜井台幼稚園	はまの動物病院
ファミリーファッション さいとう	ヘアーサロン スティング	ほんま美容室	政木屋食品 株式会社	ミスターイヤーマン 宇都宮東店 マリヤ	やなせ整骨院
株式会社 ユウケイ工業	有限会社 スガマタ設備	美容室 Be・美	緑水会川野クリニック		

地域 Topics

防災訓練

9月9日(土)、河内地区市民センターならびに田原地区19自治会において、河内地区防災訓練を行いました。本来なら田原中学校を会場に実施予定でしたが、前日の台風13号の影響を考慮し、急遽規模を縮小して河内地区市民センターで開催となりました。

訓練では、情報伝達、自治会安否確認、避難所開設と給食について確認しました。避難所は平日の日中は職員が中心になって開設できますが、夜間や休日は地域住民が協力して開設することになります。折しも河内地区への避難指示が続いた後だったので、活発な情報確認をするとともに、様々な課題の共有もすることができました。

いくつかご紹介します。①避難時には避難者名簿の記入が必要であること。②避難所によってはペットと避難者は同一空間に避難できないこと。③避難者の規模によっては、避難時の食料が十分でないことです。

防災会のメンバーも地域住民もボランティアとして協力しながらの開設になります。避難する際は、最低限でも自分の家族分の避難グッズの携行をお願いします。



避難食の例



わくわくフェスティバル in かわち

9月16日(土)に河内地区市民センターで行われた「わくわくフェスティバル2023」は、スタンプラリー参加者420名来場者900人超えの大盛況でした。

お馴染みの狙い撃ちやスーパーボールすくい等のブースに加えて、今年は「僕・わたしの夢」のお題で青少年育成協議会に寄せられた小学生の絵画51点の展示コーナーも作られ、より充実した内容でした。

グラウンドワーク西鬼怒からの便り

4年ぶりに「灯籠流し」を行いました

猛暑続きとはいって、朝夕は少しずつ涼しくなってきた9月3日(日)夜、白沢公園の久郷半用水で灯籠流しを行いました。

地域の賑わいの創出と五穀豊穫を願って約15年前から続く行事で、今ではすっかり地域に根ざしていますが、ここ数年はコロナ禍の折り実施できませんでした。

この日は、約90人の親子が30個の灯籠を持参して集まり、暗くなった7時過ぎから同用水に流しました。灯籠は250メートルの区間をローソクの光に照らされながら30分かけてゆっくりと流れ、幽玄の世界を醸し出していました。これまででは、白沢お囃子保存会の方々のお囃子が場を盛り上げて下さったのが諸般の事情で見送られ、代わって奥州街道白澤宿の会女性部の夜店が賑わいを見せ、かき氷が人気を集めました。

最後に紙上にて申し訳ありませんが、交通整理等に当たっていただいた白沢駐在所、消防分団の皆さんにお礼申上げます。



祝 宇都宮河内ボーイズ全国大会出場 東日本選抜出場 佐藤 純基 さん

小学硬式野球チーム「宇都宮河内ボーイズ」が8月2日~7日大阪で行われた「第54回日本少年野球選手権大会」に出場しました。宇都宮河内ボーイズは3年前に部員1名からスタート。岡本西小6年の佐藤純基さんは「3年後まさか自分が全国大会の大舞台でプレー出来るとは思ってもいませんでした。決まった瞬間泣きそうになった」とのこと。

また、佐藤さんは東日本の選抜代表として、鶴岡一人記念大会(8月18日~20日広島県呉市)にも出場しました。「全国の選手と共にプレーできたことは本当に貴重な体験になりました。広島まで応援に来てくれたおばあちゃんの為にもプロ野球選手を目指して頑張りたい」

